

### 3 ビジョン

#### 3.1 プログラムの理念

水にかかわる問題を生み出す水循環系の変化とその要因について、2章で整理を行いました。その結果、問題を解決するためには、次ページ[青森をめぐる水の好循環フロー]のように、水循環系変化の要因を改善させる行動が重要であることと理解されます。

上記の結果を青森県に関係するすべての人を基本として考えると、水と人との良好な関係は双方向性を持っていることがわかります。この点に着目した本プログラムの方向性は以下のように考えられます。

人から水への方向性

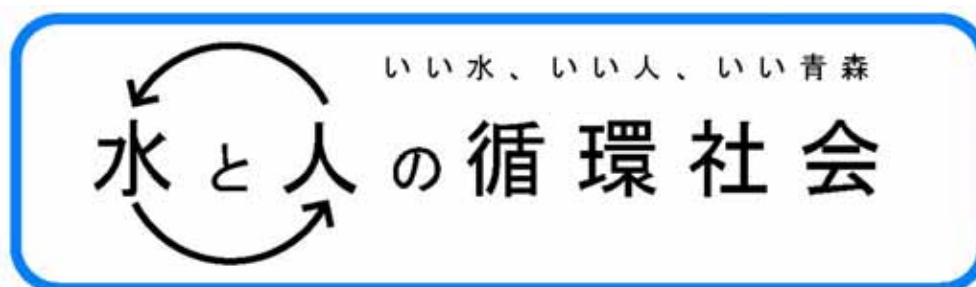
「人の意識の高揚と延長線上にある行動が良好な水環境をつくりだす」

水から人への方向性

「良好な水環境が人の心を豊かにする」

水と人との良好な関係に基づく、水と人との好循環こそが、持続可能な水健全化を維持するためのプログラムの理念となります。

上記の考えのもと、「青森の水健全化プログラム」における理念として、「いい水、いい人、いい青森 水と人の循環社会」を掲げます。





## 3.2 ビジョン

青森の水健全化プログラムが目指す『ビジョン』として「水のビジョン」、「人のビジョン」、「青森のビジョン」を示します。また、ビジョンの推進によってもたらされる『暮らしの潤い』として「良好な水環境」、「いい水がつくる安心」を示します。

水のビジョン：健全な水循環による「いい水」

水循環を軸とした「水にいい取り組み」によって、「青い森」から流れ出る水が、「青き流れ」となって「青い海」に注ぐといった、目に見える「豊かで清冽な流れ」と、目に見えない「豊富で清らかな地下水」との「いい水」が作りだされます。また、雨水を吸収しやすく洪水を軽減する県土を形成し、人々に安全な暮らしを提供します。

人のビジョン：「いい水」をつくりだす「いい人」

水循環の健全化によって生み出される「いい水」は、「ふれあう水辺」や「豊かな生態系」や「心やすらぐ景観」などの「いい水」と人とをつなぐ「接点となる場」を作り出します。この場を中心にして、互いにいい関係を深め、人々が交流し、水を想う「いい人」達を生み出していきます。このように生み出された「いい人」は、「いい水」を作り出す行動を起こし、次世代へ継承していく水先案内人となっていきます。

青森のビジョン：「いい水」と「いい人」が育む「いい青森」

「いい人」は、水を大切に使い、汚さないように努力します。このことが、やがて水を育む人々を支える社会へと醸成させます。このように、「いい水」が「人を育み」、「いい人」が「水を育む」という水循環を礎とした関係により、「いい青森」が作り上げられます。

## 暮らしの潤い

### 良好な水環境

#### <ふれあう水辺>

安全な水辺は、清らかな水が豊かな流れをもって、人々に水とふれあう喜びを与え、人々は水の恩恵を実感します。

#### <豊かな生態系>

清らかで水が豊かな流れは、青森県本来の多様な生態系をはぐくみ、人々は水の尊さと大切さを実感します。

#### <心やすらぐ景観>

川やせせらぎの美しい流れ、透明度を誇る湖沼や海は、周囲の風景とあいまって素晴らしい景観を形成し、人々はうるおいとやすらぎを実感します。

### 「いい水」がつくる安心

清らかな水は、それ自体は美味しい水となり、山や川・平野、海においては、安全・安心で良質な農林水産物をもたらします。

「いい水」が生み出すこれらの安全・安心こそが、県民に豊かでゆとりとうるおいのある健康な生活を創出します。



## 4 取り組み

### 4.1 取り組みの基本方針

人と水の好循環を生み出すためには、「いい水」と「いい人」をつくらなければいけません。本プログラムでは、取り組みの方向性として「いい水づくり」と「いい人づくり」の2つを掲げ、いい水づくりでは「豊かな水」及び「きれいな水」、いい人づくりでは「水を大切に使う心」「水を汚さない心」を養っていくことを目指しています。

また、行政・事業者・団体・個人のそれぞれの立場により効果的な主体行動が変わることも考慮しなければいけません。

方針1 人から想われる「いい水」をつくります。

方針2 水を想う心をもつ「いい人」をつくります。

「いい水」とは元来変わらぬ水に対して、人的な負荷を最小限にしたものとして定義します。  
「いい人」とは個人、団体、事業者、行政にかかわらず水に対していいことをする人と定義します。



取り組みと効果の位置づけ

## 4.2 取り組み

基本方針に基づいて、取り組みの内容を以下に示します。この取り組みの各項目について、本項にてそれぞれの取り組み主体 4 者（行政、事業者、団体、個人）の取り組むべき内容を示し、具体的な取り組み内容を把握していただくことを目的としています。

取り組み内容の一覧

取 り 組 み		
いい水づくり	豊かな水づくり	適正な水の利用 森林の保全・利用 環境に配慮した河川・水路の整備・保全 水害に強い地域づくり 雨水の貯留・浸透機能の確保
	きれいな水づくり	汚濁負荷の低減 下水道などの生活排水対策 家畜排せつ物の適正管理 環境にやさしい農林水産業 環境保全対策研究
いい人づくり	水と人との接点づくり	親水空間の創造・保全
	水を大切に使う心づくり 水を汚さない心づくり	リーダーの創出 郷土愛・知識欲の創出 環境教育活動 水文化の継承・創出 地元ブランドの創出 先進的な活動の活性化

#### 4.2.1 いい水づくり

ここでは、いい水である「豊かな水」と「きれいな水」をつくるための取り組みをまとめます。

「豊かな水づくり」とは、適度な流量を継続的に安定して供給するために取り組むものです。「きれいな水づくり」とは、人々が安心して水と共に生活を営み、安全な水を持続して提供するために取り組むものです。

##### (1) 豊かな水づくり

### 適正な水の利用



#### 〔取り組みの考え方〕

水循環の視点から、下水道処理水などの再利用を含めた水資源の有効利用を促進します。水を利用する立場においては、節水の啓発及び活動を促進し、個人まで含め水循環の中の一部となっていることを意識し、水を利用していくことが重要な取り組みとなります。

#### 〔取り組み内容〕

- ・ 貯水池の整備などによる水資源の有効利用
- ・ 下水処理水などの再利用
- ・ 事業場の排水の循環利用
- ・ 節水の啓発・行動
- ・ 節水のシステム化

---

主な取り組み主体を青塗りで表しています。



## 森林の保全・利用



### 〔取り組みの考え方〕

森・川・海をつなぐ水循環は、自然のサイクルによって行われており、このなかで、森林は、自然の水循環系の最上流部に位置し、豊かな水を育む大切な役割を果たしています。

人々がうるおいに満ちた生活を営み、安全で安心できる農林水産物を生産していくためにも、木を使い、その後に植え育てるという循環による健全な森林づくりが必要となります。

### 〔取り組み内容〕

- ・ ヒバやブナ等の郷土樹種による健全な森林づくり
- ・ 森林づくりにつながる県産材の利用促進
- ・ 森林の役割を伝える森林環境教育活動

## 環境に配慮した河川・水路の整備・保全



### 〔取り組みの考え方〕

河川や水路は、地表に降った雨が、地表をつたって到達する場所であり、また、地下に浸透した水がゆっくりとしみだす場所でもあります。これらの水循環系の働きの中で、環境に配慮した河川・水路の整備・保全は、生態系の保全などに重要な役割を果たし、雨が降らない平常時においても豊かな水量を確保するために重要な取り組みとなります。

### 〔取り組み内容〕

- ・ 環境に配慮した河川・水路の整備
- ・ 適正な農業用水路の維持管理
- ・ 河川・水路の清掃活動



## 水害に強い地域づくり



### 〔取り組みの考え方〕

河川などにおいて発生している洪水被害などの問題を解決すべく、水害防止対策事業を推進していく必要があります。水害に強い地域をつくることにより、水に親しむ機会や、ふれあう場が創出されます。

### 〔取り組み内容〕

- ・ 水害防止・軽減対策

## 雨水の貯留・浸透機能の確保



### 〔取り組みの考え方〕

本県では、自然の水循環系が卓越しており、大都市域に見られるような広域に不浸透域を抱えるわけではありません。しかしながら、一部の都市域では、局所的に不浸透域が存在し、豪雨時には洪水被害が懸念される場所もあります。このような問題を解決するためには、本来自然が持っている雨水を貯留してゆっくり浸透していく機能を確保していくために、必要に応じて雨水の貯留・浸透施設の普及及び利用を行っていくことが重要な取り組みとなります。

### 〔取り組み内容〕

- ・ 雨水の貯留浸透施設の普及・利用
- ・ 浸透域の確保・保全
- ・ 開発に伴う流出量調整の指導

## (2) きれいな水づくり

### 汚濁負荷の低減



#### 〔取り組みの考え方〕

自然の水循環系では、森林から川・海・地下水などへと繋がる大循環を、長い時間をかけて繰り返しています。このような循環のなかで、人間生活による汚濁負荷を与えてしまうことは、自分たちの生活を営むための水を汚していることとなります。

このため、水利用の場で「キレイな水をキレイにかえす」というシンプルな行動が、きれいな水の循環を構築し、青森の水健全化を支える上で基本的な行動となっていきます。

#### 〔取り組み内容〕

- ・ 水質汚濁規制・指導・遵守
- ・ 生活排水対策の普及・啓発・行動
- ・ 化学物質の排出削減
- ・ 清掃活動の実施・指導・参加
- ・ ゴミを捨てない・拾う

## 下水道などの生活排水対策



### 〔取り組みの考え方〕

汚濁負荷の低減と同様、「キレイな水をキレイにかえす」ことを基本と考えるため、これまでも積極的に下水道等による生活排水対策を実施してきました。しかしながら、地域によっては生活排水対策が低迷している地域などがあります。このため、生活排水対策の推進や下水道処理区域内での下水道への接続率の向上を図っていくことが重要な取り組みとなります。

### 〔取り組み内容〕

- ・ 下水道の整備
- ・ 下水道への接続
- ・ 浄化槽の普及・設置
- ・ 集落排水処理施設の整備
- ・ 集落排水処理施設への接続

## 家畜排せつ物の適正管理



### 〔取り組みの考え方〕

本県にとって農林水産業は、重要な産業です。この中で、畜産経営から発生する家畜排せつ物は、適正に管理されない場合、窒素負荷源として水質汚染を招くおそれがあります。このため、家畜排せつ物を適正に管理する処理施設の整備促進を図っていくことが重要な取り組みとなります。

### 〔取り組み内容〕

- ・ 家畜排せつ物の適正管理指導
- ・ 家畜排せつ物処理施設の整備・補助
- ・ 家畜排せつ物の有効利用技術の研究開発

## 環境にやさしい農林水産業



### 〔取り組みの考え方〕

本県の豊かな水環境を維持し、重要な産業である農林水産業を活性化させるためには、農薬や化学肥料の使用量の低減等の環境にやさしい農林水産業を推進することが重要な取り組みとなります。環境にやさしい農林水産業がきれいな水を育み、きれいな水が安全・安心・高品質の農林水産物を作り出します。

### 〔取り組み内容〕

- ・ 農薬や化学肥料を減じた農業生産の推進・研究開発
- ・ 事業者の認定（エコファーマーなど）
- ・ 農薬や化学肥料を減じた農産物の消費

## 環境保全対策研究



### 〔取り組みの考え方〕

昨今は環境の時代と言われるように、環境保全技術が、これからの新たな産業として重要な位置づけを担っているのは本県でも同様です。農林水産業などから排出されるバイオマス資源などを用いて、循環型の資源開発等を行い、有効利用していくことが重要です。

### 〔取り組み内容〕

- ・ バイオマス資源を用いた循環型の資源開発  
（りんごかす、ホタテの貝殻、未利用の木質資源等）
- ・ 汚染物質の除去技術・測定技術の開発

## 4.2.2 いい人づくり

ここでは、水にいいことをする「いい人」をつくるための取り組みをまとめます。

「いい人づくり」には、「水と人との接点」をつくる取り組みと「水を大切に使う心・水を汚さない心」をつくる取り組みがあります。

### (1) 水と人との接点づくり

#### 親水空間の創造・保全



##### 〔取り組みの考え方〕

水と人との接点では、物理的にフィールドとなる場所が必要です。本県の豊かな水環境に触れる場を増やすことによって、ひとりひとりが地域の水を実感できる環境を整備していくことが重要な取り組みとなります。

##### 〔取り組み内容〕

- ・ 親水空間の創造及び保全

## (2) 水を大切に使う心・水を汚さない心づくり

### リーダーの創出



#### 〔取り組みの考え方〕

地域や、様々な分野で活躍する行動力や発言力のある人の周りには、人が集まり、共感し、新たな活動に結びつく原動力を生み出します。水健全化の活動を広げ、裾野を広げていくためには、より多くのリーダーが必要となってきます。また、これらのリーダーが創出されることにより、地域社会の活性化や地域で取り組むべき環境保全活動が活性化されることが期待されます。

#### 〔取り組み内容〕

- ・ リーダーの育成支援（認定制度など）
- ・ 次世代リーダーの創出
- ・ リーダーシップの発揮／リーダーへの協力

### 郷土愛・知識欲の創出



#### 〔取り組みの考え方〕

本県の豊かな自然や歴史がつくりあげた郷土は、人々の地域に対する想いや興味の対象として魅力があります。このような地域環境下で暮らす本県の人々が潜在的に持つ郷土愛や知識欲を創出することで、地域を流れる川、地域にある湖沼や海への意識が高まり、水健全化の行動へとつながります。

#### 〔取り組み内容〕

- ・ 郷土愛・知識欲創出のための社会基盤づくり
- ・ 地域活動の活性化
- ・ 地域活動への参加／地元意識の高揚

## 環境教育活動



### 〔取り組みの考え方〕

水の健全化は、水が長い年月を掛けて大循環を繰り返しているのと同じで、取り組みがすぐに効果を現すものは多くはありません。そして、家庭の場からひとりひとりが取り組んでいかなければ、県全体の水健全化には繋がっていかないものです。このため、長い年月をかけてこれらの取り組みを継続していくことこそが、持続可能な水の健全化を達成する基盤となります。以上のことから、未来を担う子どもたちへの環境教育活動が重要な取り組みとなります。

### 〔取り組み内容〕

- ・ 環境教育活動の指導・実施・参画
- ・ 環境教育体験 / 家庭での環境教育

## 水文化の継承・創出



### 〔取り組みの考え方〕

本県には、豊かな自然や歴史に育まれたさまざまな文化があります。地域の水文化を知り、水文化を守ることの大切さを学ぶことを通じて、水文化のもととなる、水そのものへの意識を高め、水を大切に使い、汚さない心、そして行動を生み出していきます。

### 〔取り組み内容〕

- ・ 水文化に関する情報の発信
- ・ 水文化の保護・継承活動
- ・ 活動への参加 / 家庭での水文化の継承

## 地元ブランドの創出



### 〔取り組みの考え方〕

水そのものや、水によって生み出される農林水産物など、地元の環境資源を活かしたブランドを創出・育成していくことにより、ブランドや環境資源を守るために、地域の人々の水に対する意識が高揚していきます。また、ブランドの創出による恩恵、すなわち地域産業や経済の活性化、暮らしの潤いなどが伴えば、こうした取り組みがより推進されます。

### 〔取り組み内容〕

- ・ 地元ブランド創出・維持への支援
- ・ 地元ブランドの開発と維持・商業活動
- ・ 地元ブランドのPR・消費

## 先進的な活動の活性化



### 〔取り組みの考え方〕

先進的に行われている水健全化活動を活性化することで、ひとつひとつの活動規模が拡大するだけでなく、活動の数そのものも増えていきます。それはすなわち、水健全化活動に参画する事業者や団体、あるいは参加する事業者や個人の増加を意味し、こうした、水への意識を高めた人々を増やすことが、水の健全化に重要な取り組みとなります。

### 〔取り組み内容〕

- ・ 先進的な活動の支援・活性化・参画・参加



### 4.3 役割分担

ここでは、「いい水」「いい人」「接点の場づくり」の取り組みを、行政、事業者、団体、個人の各主体の役割別にまとめます。取り組みの方向性は、それぞれに包含したり重なり合ったりする面を含みます。このような複合的な方策は、行政・事業者・団体・個人の4者が一体となり、実際の行動として起こしてもらうための具体的な取り組みとして再構成されなければなりません。

取り組み		主体別の取り組み		
		行政	事業者	
いい水づくり	水豊 づか なり	節水の啓発	節水のシステム化	
		貯水池の整備などによる水資源の有効利用	貯水池の整備などによる水資源の有効利用	
		下水処理水などの再利用	排水の循環利用	
		健全な森林づくり	健全な森林づくり	
		農産材の利用・普及	農産材の利用・普及	
	森林環境教育活動の支援			
	環境に配慮した河川・水路の整備・保全	環境に配慮した河川・水路の整備	適正な農業用水路の維持管理	
	水害に強い地域づくり	水害防止・軽減対策		
	雨水の貯留・浸透機能の確保	雨水の貯留・浸透施設の普及	雨水の貯留・浸透施設の設置	
		開発に伴う流出量調整の指導	浸透域の確保	
水き づれ くい な	汚濁負荷の低減	水質汚濁規制・指導	水質汚濁規制の遵守	
	下水道などの生活排水対策	生活排水対策の普及・啓発	化学物質の排出削減	
	家畜排せつ物の適正管理	下水道の整備		
		浄化槽の普及		
		集落排水処理施設の整備		
		家畜排せつ物の適正管理指導	家畜排せつ物の適正管理	
		家畜排せつ物処理施設の整備	家畜排せつ物処理施設の整備	
	家畜排せつ物の有効利用技術の研究開発	家畜排せつ物の有効利用		
環境にやさしい農林水産業	農業や化学肥料を減じた農業生産の推進	農業や化学肥料を減じた農業生産の推進		
環境保全対策研究	事業者の認定（エコファーマーなど）	農業や化学肥料を減じた農業生産の研究開発		
	バイオマス資源を用いた循環型の資源開発	バイオマス資源を用いた循環型の資源開発		
いい人づくり	水と人 の接 点	親水空間の創造・保全	親水空間の創造及び保全	親水空間の創造及び保全
		リーダーの創出	リーダーの育成支援（認定制度など）	
	水を汚さない心づくり 水を大切に使う心づくり	郷土愛・知識欲の創出	郷土愛・知識欲創出のための社会基盤づくり	
		環境教育活動	環境教育活動の指導・実施	環境教育活動への参画
		水文化の継承・創出	水文化に関する情報の発信	
		地元ブランドの創出	地元ブランド創出・維持への支援	地元ブランドの開発と維持・商業活動
		先進的な活動の活性化	先進的な活動の支援	先進的な活動への参画
「青森県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」		保全地域の指定と保全計画の策定		
		各主体の連携・協力のもと、森・川・海を一体的にとらえた保全及び創造に関する取り組みの推進		

即ちこれが、4者の行動主体に起こしてもらおうアクションそのものとなります。また、「青森県ふるさとの森と川と海の保全及び創造に関する条例」に基づく取り組みと連繫していく必要があります。

主体別の取り組み	
団体	個人
節水の啓発	節水の行動
健全な森林づくりへの参加	健全な森林づくりへの参加
県産材の利用・普及	県産材の利用
森林環境教育活動の実施	
河川・水路の清掃活動の実施・指導	河川・水路の清掃活動
地域の水害対策	
雨水の貯留・浸透施設の利用促進	雨水の貯留・浸透施設の設置
浸透域の保全	浸透域の確保
清掃活動の実施・指導	生活排水による負荷の低減
	ゴミを捨てない・拾う/清掃活動への参加
	下水道への接続
	浄化槽の設置
	集落排水処理施設への接続
農業や化学肥料を減じた農産物の消費促進	農業や化学肥料を減じた農産物の消費
	地産地消
親水空間の創造及び保全	
次世代リーダーの創出	リーダーシップの発揮/リーダーへの協力
地域活動の活性化	地域活動への参加/地元意識の高揚
環境教育活動の実施	環境教育体験/家庭での環境教育
水文化の保護・継承活動	活動への参加/家庭での水文化の継承
地元ブランドのPR	地元ブランドの消費
先進的な活動の活性化	先進的な活動への参加

#### 4.3.1 行政の取り組み

行政の取り組みを示します。行政の取り組みは、大規模で民間の事業者や団体が取り組むことができないこと、公共の利益に貢献すること、広く社会に普及させる必要があることなどが中心となっています。行政が下記のような活動に取り組むことで、本プログラムの目指すビジョンと暮らしの潤いが達成されます。

行政	取り組み分野																
	いい水づくり						いい人づくり										
	豊かな水づくり			きれいな水づくり			親水空間の創造・保全	リーダーの創出	郷土愛・知識欲の創出	環境教育活動	水文化の継承・創出	地元ブランドの創出	先進的な活動の活性化				
具体的な取り組み	適正な水の利用	森林の保全・利用	水路の整備・保全	環境に配慮した河川・水路の整備	水害に強い地域づくり	雨水の貯留・浸透機能の確保								汚濁負荷の低減	下水道などの生活排水対策	家畜排せつ物の適正管理	環境にやさしい農林水産業
ダム・ため池を整備し水資源を有効利用する																	
河川や水路の水を消流雪用水や防火用水に有効利用する																	
下水処理水を消流雪用水に再利用する																	
用排水路を整備し水を有効利用する																	
水環境と調和のとれた水利用について検討する																	
節水に関する啓発を行う																	
森林の整備及び支援を行う																	
荒廃溪流の整備を行う																	
県産材を公共事業に活用する																	
森林環境教育を支援する																	
環境に配慮した河川、水路の整備・保全を行う																	
汚濁が進んだ河川では河床（ヘドロ）掘削等の対策を行う																	
魚道を整備し機能を維持する																	
地域による農地・施設的环境保全活動を支援する																	
河川改修などの治水対策を促進する																	
大規模開発の流出量調整を指導する																	
法や条例に基づき、排出水の監視・改善勧告を行う																	
生活排水による汚濁が著しい水域については生活排水対策重点地域の指定を行う																	
生活排水対策の普及啓発を行う																	
リサイクル推進の普及啓発を行う																	
下水道を整備する																	
集落排水処理施設を整備する																	
浄化槽整備に要する経費の一部を補助する																	
家畜排せつ物処理施設の整備、貸付、経費の補助を行う																	
家畜排せつ物の適正管理指導を行う																	
家畜排せつ物の有効利用技術開発を行う																	
地域で環境負荷を大幅に低減する営農活動を支援する																	
エコファーマーや特別栽培農産物へ取り組む人材を育成する																	
特別栽培農産物、エコファーマー、有機の郷づくり地域を認証・指定する																	
環境循環型資源開発を進める																	
河川公園や親水施設を整備する																	
農業水利施設の水辺空間を整備する																	
リーダーの研修会を開催する																	
河川環境ボランティア団体を認定、支援する																	
河川・海岸愛護月間等における取り組みにより意識の醸成を図る																	
沿川にある自然や歴史スポットを見直す機会をつくる																	
水循環に関する現地見学会やワークショップを開催する																	
体験型の環境学習事業を開催する																	
地域住民の簡易水質調査、生物調査を支援する																	
環境関連情報を提供する																	
水文化に関する情報を発信する																	
地元ブランドを創出しPRしていく																	
ホームページ等により、先進的活動を紹介する																	

(参考) 青森市堤川・沖館川周辺の主な行政の取り組み



### 4.3.2 事業者の取り組み

事業者の取り組みを示します。事業者は、水の健全化を活かした営利活動や社会貢献活動を行うと同時に、水健全化の恩恵を受けて営利活動を続けることができます。事業者が下記のような活動に取り組むことで、本プログラムの目指すビジョンと暮らしの潤いが達成されます。

事業者	取り組み分野																
	いい水づくり						いい人づくり										
	豊かな水づくり			きれいな水づくり			親水空間の創造・保全	リーダーの創出	郷土愛・知識欲の創出	環境教育活動	水文化の継承・創出	地元ブランドの創出	先進的な活動の活性化				
具体的な取り組み	適正な水の利用	森林の保全・利用	環境に配慮した河川・水路の整備・保全	水害に強い地域づくり	雨水の貯留・浸透機能の確保	汚濁負荷の低減								下水道などの生活排水対策	家畜排せつ物の適正管理	環境にやさしい農林水産業	環境保全対策研究
	取り組みの場																
排水の再利用・循環利用																	
節水型機器・システムの導入																	
雨水利用システムの導入																	
森林の整備																	
社会貢献としての森林整備活動																	
県産材の利用・普及																	
農業用水路の適正管理																	
雨水の貯留・浸透施設の設置																	
所有地や私道をむやみに舗装しない																	
水質汚濁規制の遵守																	
化学物質の排出削減																	
家畜排せつ物の適正管理																	
家畜排せつ物処理施設の整備																	
家畜排せつ物の堆肥化とその有効利用																	
減農薬・減化学肥料による栽培																	
環境にやさしい農業のための新品種の開発																	
養殖などにおける負荷の低減																	
環境技術の開発による水の健全化																	
環境ビジネスの新規開拓																	
所有地内の親水空間整備																	
周辺住民への所有地の開放																	
従業員の環境教育																	
社会貢献としての環境教育活動																	
健全な水を活かしたブランド製品の開発																	
健全な水によるブランド製品の栽培																	
健全な水を活かしたブランド製品の製造																	
ブランド製品によるビジネスの展開																	
先進的な活動への資金提供																	
先進的な活動のビジネス化																	

## 事業者の取り組み



### 1 農業

農業用水路の適正管理  
減農薬・減化学肥料による栽培  
環境にやさしい農業のための新品種の開発  
ブランド製品の栽培

排水の再利用・循環利用  
節水型機器・システムの導入  
雨水利用システムの導入  
雨水の貯留・浸透施設の設置  
所有地や私道をむやみに舗装しない  
水質汚濁規制の遵守  
化学物質の排出削減  
所有地内の親水空間整備  
周辺住民への所有地の開放



### 5 工場・オフィスビル



### 2 林業

森林の整備  
社会貢献としての森林整備活動  
県産材の利用・普及

ブランド製品の新規開発  
環境技術の開発  
ブランド製品の製造



### 6 製造業・技術開発



### 3 水産業

養殖などにおける負荷の低減

環境ビジネスの新規開拓  
ブランド製品によるビジネスの展開  
先進的な活動のビジネス化  
従業員の環境教育



### 7 サービス業・企画開発



### 4 畜産業

家畜排せつ物の適正管理  
家畜排せつ物処理施設の整備  
家畜排せつ物の堆肥化とその有効利用

先進的な活動への資金提供  
社会貢献としての環境教育活動



### 8 社会貢献



### 4.3.3 団体の取り組み

団体の取り組みを示します。団体は、多くの情報や人が集まることで取り組みを活性化できるほか、各団体がネットワークで結ばれることで情報交換と連携が可能となり、一体的な基盤をつくることができます。様々な分野で活動する団体が下記のような活動に取り組むことで、本プログラムの目指すビジョンと暮らしの潤いが達成されます。

団体	取り組み分野																				
	いい水づくり							いい人づくり													
	豊かな水づくり			きれいな水づくり				親水空間の創造・保全	リーダーの創出	郷土愛・知識欲の創出	環境教育活動	水文化の継承・創出	地元ブランドの創出	先進的な活動の活性化							
適正な水の利用	森林の保全・利用	環境に配慮した河川・水路の整備・保全	水害に強い地域づくり	雨水の貯留・浸透機能の確保	汚濁負荷の低減	下水道などの生活排水対策	家畜排せつ物の適正管理								環境にやさしい農林水産業	環境保全対策研究					
具体的な取り組み	活動分野																				
節水の啓発活動																					
自然にやさしい伝統的な水利用の紹介																					
森林ボランティア活動																					
県産材の利用促進																					
森林環境教育活動の実施																					
地域の水辺の清掃活動																					
地域の水害対策																					
雨水の貯留装置のPR																					
非舗装面を確保したまちづくり																					
地域の里山の環境保全																					
食文化から学ぶ環境改善																					
親水空間を活かしたまちづくり																					
新たな親水空間の創造																					
子ども主体の水健全化活動の支援																					
水辺でのリハビリテーション																					
地域に特有の「地元学」の紹介																					
水循環や水環境に関する教育の実施																					
環境教育の学校の授業への積極採用																					
地域にある水に関する文化財の保存																					
地域に伝わる水に関する祭事や民話の継承																					
地元ブランドの認証																					
環境パートナーシップの拡大																					
活動等の情報の受発信																					

活動分野：特定非営利活動法人の定款に記載された活動分野を参考に記載。

## 団体の取り組み





#### 4.3.4 個人の取り組み

個人の取り組みを示します。個人の取り組みは、ひとつひとつ、ひとりひとりの効果は小さいですが、これらの取り組みが地域に広く浸透することで大きな効果が期待されます。個人が下記のような行動に取り組むことで、本プログラムの目指すビジョンと暮らしの潤いが達成されます。

個人	取り組み分野																		
	いい水づくり						いい人づくり												
	豊かな水づくり			きれいな水づくり			親水空間の創造・保全	リーダーの創出	郷土愛・知識欲の創出	環境教育活動	水文化の継承・創出	地元ブランドの創出	先進的な活動の活性化						
具体的な取り組み	適正な水の利用	森林の保全・利用	環境に配慮した河川・水路の整備・保全	水害に強い地域づくり	雨水の貯留・浸透機能の確保	汚濁負荷の低減								下水道などの生活排水対策	家畜排せつ物の適正管理	環境にやさしい農林水産業	環境保全対策研究		
シャワーを使う時、お湯をこまめに止める																			
洗顔や歯磨きの時、水を流し放しにしない																			
トイレは節水型にしたり、タンクにレンガやビンなどを沈め節水する																			
風呂の残り湯を掃除や洗濯に使う																			
洗濯は、流しすぎをやめて、ためすぎにする																			
雨水を貯めて植木の水やりなどに使う																			
米のとぎ汁を植木の水やりや食器洗いなどに使う																			
エコライフを楽しむ																			
自分のライフスタイルをチェックする																			
森林ボランティア活動に参加する																			
県産材を利用する																			
清掃活動など地域貢献に参加する																			
庭や私道をむやみに舗装しない																			
食べ物・飲み物を残さない																			
シャンプーやリンスなどを使う場合は量や回数を適量にする																			
合成洗剤や石鹼などを使用しない																			
トイレや風呂場用の強力な洗剤をなるべく使わない																			
食べ物クズなどを下水に流さない																			
油は下水に流さないようにし、食器は油污を拭き取ってから洗う																			
レジャーの時、自然を破壊しない																			
下水道に接続する																			
合併処理浄化槽の維持管理を徹底する																			
単独処理浄化槽を合併処理浄化槽に変える																			
環境に配慮した地元の産品を消費する（地産地消）																			
地域や学校、職場で水健全化の取り組みの中心となる																			
地域や学校、職場のリーダーの水に対する関心を喚起する																			
水質調査や生物調査に参加する																			
水や化学物質の情報に関心を持つ																			
地域の水にかかわる伝承を伝える・調べる																			
家族と一緒に水辺に行き、水や自然の大切さを話し合う																			
日常生活で始めた水健全化行動を、家族や学校、職場、地域の人々に教える																			
先進的な活動を行っている団体に積極的に参加する																			
水に関心を持ち、活動に参加する																			

## 個人の取り組み

家族と一緒に水辺に行き  
水や自然の大切さを話し合う



エコライフを楽しむ

自然を壊さないレジャーを選ぶ

ライフスタイルをチェックする

### 01 生活の場



雨水を貯めて植木の  
水やりなどに使う

腐や私道をむやみに舗装しない

### 05 生活の場【お庭編】

日常生活で始めた水健全化行動を  
家族・地域や学校・職場の人々に教える



地域や学校・職場のリーダーの  
水に対する関心を喚起する

### 09 社会の場

シャンプーなどの  
量や回数を適量に



シャワーをこまめに止め、  
水を流もっ放しにしない

### 02 生活の場【お風呂編】



流しすぎをやめて  
ためすぎにする

風呂の残り湯を  
掃除や洗濯に使う

### 06 生活の場【洗濯編】



環境に配慮した地元の産品を  
消費する（地産地消）

水環境保全に熱心に取り組む  
メーカーやお店を選ぶ

県産材を利用する

### 10 社会の場【消費編】

強力な洗浄剤を  
なるべく使わない



節水型のトイレにしたり  
タンクにビンやレンガ等  
を詰め、節水する

### 03 生活の場【トイレ編】



地域や学校・職場で水健全化の  
取り組みの中心となる

### 07 生活の場【地域編】

森林ボランティア活動に参加する

水質調査や生物調査にも参加してみる

水に関心をもち、活動に参加する



清掃活動など地域貢献に参加する

### 11 活動の場

米のとぎ汁は植木の水やり  
や食器洗いなどに使う



合成洗剤や石鹸など  
を使わずに

油はこして再使用

油污れは拭取ってから洗う

食べ物クスを下水に流さない

食べ物・飲み物を残さない

### 04 生活の場【台所編】



下水道に接続する

合併処理浄化槽の  
維持管理を徹底する

単独処理浄化槽を  
合併処理浄化槽に変換

### 08 生活の場【下水道などの設備編】

先進的な活動を行っている  
団体に積極的に参加する

地域の環境情報を入手する



地域の水に関わる伝承を  
伝える・調べる

### 12 情報

水や化学物質の情報に関心をもつ

#### 4.4 ブロックごとの特に配慮すべき事項

取り組みの多くは、県内の各流域に共通するものです。しかし、本県のかかえる水循環系の課題が流域によって異なるため、課題を解決するための取り組みの視点は各流域で異なります。ここでは、2章で分割した6つのブロックごとに、取り組みの視点をまとめます。

##### (1) 陸奥湾流域

###### 汚濁負荷の低減

閉鎖性水域である陸奥湾と県最大の青森市を抱える陸奥湾流域は、活発な社会・経済活動により発生する汚濁負荷が陸奥湾に蓄積していきます。したがって、「きれいな水づくり」なかでも「汚濁負荷の低減」がなによりも重要であると言えます。

また、多くの人々が暮らし活動する地域であることから、「人づくり」がもたらす効果も大きく、「水の健全化」を県全体に波及させる可能性のある地域と言えます。

汚濁負荷の軽減及び良好な水環境保全のためむつ湾アクアフレッシュ計画において策定された水質目標を達成できるよう引き続き取り組むことが必要です。

##### (2) 岩木川流域

###### 中上流域からの影響の低減

津軽平野を貫流する大河川である岩木川を抱える岩木川流域は、都市と農地の分布が一般的な他の流域と異なる特徴を持ちます。すなわち、中・上流域に都市が分布し、下流域に農地・湖が分布しています。したがって、上流の都市での人々の活動が下流の農産物・水産物に影響を及ぼしやすいと言えます。このことから、本流域では中・上流域での水健全化の取り組みがとりわけ重要になります。また、取り組みにより得られた豊かな水環境により、すぐ下流にある農地や湖が「水と人との接点の場」になり、人々の水に対する意識をいっそう高揚させることができます。

### (3) 西海岸流域

#### 豊かな水環境の維持

流域の多くを森林が占める西海岸流域は、県内でも最も自然豊かな地域です。本流域では水循環系の大きな課題は現れていませんが、その豊かな水環境を維持するためにも取り組みは重要なものとなります。本流域の豊かな水環境は、白神山地をはじめとする自然豊かな本地域を訪れた人々の水に対する意識を高揚させ、水健全化への取り組みを促進させます。

### (4) 馬淵川流域

#### 上流域との連携

馬淵川流域では、地下水などへの影響が現れていることから、下水道などの生活排水対策や環境にやさしい農業によるきれいな水づくりが重要です。このことにより、安全・安心・高品質な農産物の生産が期待されます。

また、岩手県との県境を越えて馬淵川が流下することから、地域を越えて上下流が連繋して水の健全化に取り組むことが必要です。

### (5) 高瀬川・奥入瀬川流域

#### 環境にやさしい農業

広大な農地が広がる高瀬川・奥入瀬川流域は、本県の大きな“資源”である農産物の生産・供給に重要な役割を果たす地域です。豊かできれいな水による安全・安心・高品質な農産物の生産、そして、環境にやさしい農業によるきれいな水づくりという、水と暮らしの好循環を実践する主要な場となります。

### (6) 下北流域

#### 下水道などの生活排水対策

流域の多くを森林が占め、また、池沼群が点在する下北流域は、水循環系の問題が比較的少ない地域ですが、一方で水洗化率が低迷しています。本流域では研究開発機能等の立地展開を図ることとしており、将来の発展が考えられる地域であり、下水道などの生活排水対策などに積極的に取り組むことで、発展に伴う負荷の増加を未然に防ぎ、豊かな水環境を維持する事が重要となります。